



# 名鍍会報告

2022. 8

5月30日（月）、リモートによる名鍍会5月度例会が行われました。

今回の開催は、ユケン工業株式会社様から「酸性亜鉛ニッケル メタス ANK-55」について発表していただきました。

プレゼンは基本的な機構の説明からはじまり、商品の各種条件による比較をもとに高い品質面をほこることを紹介いただきました。

**メタスANK-55 (酸性浴) の特徴**

- メタスANK-55は酸性タイプの亜鉛ニッケル合金の新しい商品です。
- 高純度の銅を含有します。
- アモニア、ホウ素を含有しません。
- 亜鉛当量は安定したニッケル共析材（1.2～1.8%）が得られます。
- めっき液温は25～40℃（推奨30℃）の低温範囲で使用できます。
- 電気効率が良く、溶剤化時に析出効率の低下が無く安定した処理が可能です。
- アルカリ浴に比べ、排水処理性に優れます。
- 稼働時以外は無機物（亜鉛、銅）のみが排出し、及び処理での廃棄が必要です。

**耐食性 -SST-**

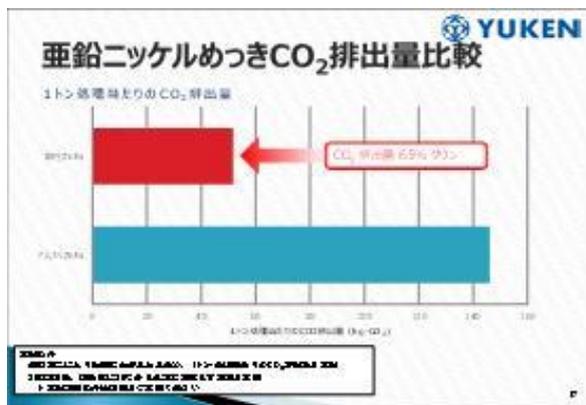
メタスANK-55

	0h	300h	500h	1000h
Non Bake				
評価	無し	無し	白錆初	白錆初、赤錆初
Bake				
評価	無し	無し	白錆初	白錆初、赤錆初

耐食性は300h以上白錆無し、1000h以上の錆無しを評価。

また高品質なだけでなく、排水の処理性でも COD 値が低く、CO<sub>2</sub> 排出量面でもアルカリ ZnNi 浴と比較して環境負荷が小さく、カーボンニュートラルも意識された優れた商品であるということでした。

「売り手」「買い手」「世間」とも「三方よし」が期待できそうです。



**排水処理性 -COD-**

浴種	COD [mg/L]
メタスANK-55 (新運浴液)	9,990
メタスANK-55 (ランニング液)	11,790
他社 鉄塩型アルカリ浴 (ランニング液)	35,160

メタスANK-55は、アルカリ浴の亜鉛ニッケルと比較して、ランニング液でも、低いCOD値を示します。